



◇令和7年1月・2月の活動予定

悪天候時（又は緊急事態等）の作業中止連絡は am 7時までにメール致します。

新春、イベント事が沢山あります。部員各位の協力をお願いしておきます。

- 1) 1月11日（土）9時半～14時半（臨時作業） ・ 集合場所：管理ヤード

◇作業内容：ウッドチップの保管庫造り・役員による安全祈願

- ・作業場所：管理ヤード・いっしんどうご神木前
- ・活動内容：水辺部会が購入した保管庫の組み立て作業
：ランドマーク大島桜前での年頭安全祈願
：12日竹林作業用機具の持ち出し

・持ち物：お弁当、飲料水、他

【持参器具】：工具箱

※水辺部会との日程調整で変更の可能性あり。後日再度メールを致します。

- 2) 1月12日（日）9時半～14時半（定例作業） ・ 集合場所：公田竹林西駐車場

◇作業目的：・新年度活動案の協議（会員間の親睦、意見交換会）

- ・作業場所：公田竹林
- ・作業内容：公田竹林奥側の保全作業

：本郷台ゆず庵（12時半より）で新年会風懇親会

・持ち物：常備具（ヘルメット、竹引きノコ、剪定バサミ）、飲料水、他

【持参器具】：救急箱、ブルーシート

- 3) 1月26日（日）9時半～12時半（定例作業） ・ 集合場所：公田竹林西駐車場

◇作業目的：栄区主催自然体験教室の準備作業

- ・作業場所：公田竹林
- ・作業内容：箸作り用竹材・ポックリ用竹筒・花瓶用竹材・踏みタケ等の用意
：細工材の区役所へ搬入
：体験教室用竹材伐採エリア4ヶ所の設営

・持ち物：常備具（手ノコ・竹引きノコ、剪定バサミ・ナタ）、飲料水、他

【持参器具】：救急箱、ブルーシート、ダンボール4箱

- 4) 2月1日（土）9時～13時（臨時作業） ・ 集合場所：公田竹林西駐車場

※：教室準備の為、9時までに西駐車場に集合して下さい。

※：教室スケジュールは1月28日までに部会メールで連絡致します。

◇作業目的：栄区主催自然体験教室の開催

- ・作業場所：公田竹林・栄区役所
- ・作業内容：竹の伐採実習・竹細工教室
- ・持ち物：常備具（手ノコ・竹引きノコ、剪定バサミ・ナタ）、飲料水、他

※工作时に肥後守（ナイフ・切り出し等）が必要です。持参お願いします。

【持参器具】：救急箱、作業旗、ブルーシート、

5) 2月9日（日）9時～14時半（定例作業） ・集合場所：池の下倉庫

※：ボラ塾生受け入れ準備の為、集合時間を30分繰上げてあります。

◆作業目的：「ボラ塾生+レンジャーズの実習」 景観保全型落葉樹林地を目指した保全作業

- ・作業場所：いっしんどう瀬上池側斜面地
- ・作業内容：スギ倒木林の片付け、シロダモの伐採、カクレミノの大剪定
：ボラ塾生へのスギ弱小木の伐採、皮むき実習
：伐採木は50cm長に玉切り、部員各位で中尾根入口作業所に運び下げる
- ・持ち物：常備具（手ノコ・選定バサミ・ナタ）、お弁当、飲料水、他

【持参機具】救急箱、作業旗、ブルーシート、皮むき、ロープ×2束

6) 2月23日（日）9時半～14時半（定例作業） ・集合場所：池の下広場

◆作業目的：景観保全型落葉樹林地（山の上桜里山）を目指した保全作業

- ・作業場所：いっしんどうエリア山の上桜里山
- ・作業内容：桜苗木の移植
- ・持ち物：常備具（手ノコ・選定バサミ・ナタ・手カマ）、お弁当、飲料水、他

【持参機具】救急箱、作業旗、ブルーシート、唐鍬、スコップ、麻布、シュロ紐
支柱竹材、カナデコ、木づち

次回記録 * (渡部 浅見 石橋 石渡 江里口) * リレートーク (江里口)

2月25日（火）までに 編集委員 押木まで よろしくお願いします。

活動報告

●令和6年11月10日（日） 晴れ 活動時間 9時～13時

（9時半～11時半はボラ塾生受け入れ実習）

参加者 浅見、石渡、小宅、小松、三島、渡邊、渡部、徳井、牧内 計9名+ボラ塾6名

作業地 E6 中尾根休憩所上付近 （10/27 谷戸の子供教室と同じ場所）

活動内容 伐採・除伐実習（ボラ塾生）（シロダモ、アオキ、ネザサ、欠損木の除伐）と
片付けを2班に分かれ（ボラ塾生も）初めは玉切り体験で鋸の使いに慣れてもらい、
その後付近の余分な木の伐採や欠損木の除伐をボラ塾生を中心に実施

別班にて伐採、除伐した木々で散策路の補修作業

記事 ・ボラ塾生5名を受け入れ鋸の使い方や伐採などを体験していただきながら
樹林地部会の活動を知っていただきました。

参加者からは今回の体験を通して自然への関心を持ってもらえた事と
日々の部会活動の地道さを知ってもらえる良い機会となったと感じています。

・寄合連絡事項

主にウッドチップー関連につき話し合いを行いました。

設置場所、大きさ、使用場所など具体的な話し合いを行った。

（購入機材の決定には至っていないが、大きさや重量、価格など具体性を挙げ

機材決定の条件などを確認) (牧内記)



●令和6年11月24日(日) 晴れ 作業時間9時半～13時

- ・作業目的:ホテルの乱舞できる小いたち川を目指した長短期での保全作業
- ・参加者 石渡、押木、小宅、竹内、谷村、三島、渡邊、渡部の計8名
- ・活動内容 ◆小いたち川の保全作業班(6名)で
 - ・池の下広場～フタバ田んぼ間のネザサ、アオキ、山紫陽花、クサキ等の枝下ろしと除伐(小川の光環境の改善を目的に)
 - ・除伐枝、雑草等の片付け(結束し指定場所集積する)
- ◆中尾根散策路の補修作業(参加者が少なかったので作業内容の変更)
 - ・2名で階段の保守と土砂流出防止用ウォーターバーの設置作業

・記事

◆寄り合い連絡事項

- ・ウッドチップパーはハイガーのHG-65HP-GGS1, 重量85Kg、粉砕径10.5cm、木、枝、生竹の粉砕が可能。最終確認事項として運転可能時間、水辺部会の未使用倉庫:奥行90cm×幅148.8cm×高210cmに収めるかの再確認、12/8日に最終確定をする。
- ・1/12日年初活動日は午前中を公田竹林の保全作業、昼食時会食場を設け安全祈願と次年度の具体的な活動内容の協議を行う。

部会内部で色んな意見や希望が上がってきている中で、より具体的に目に見える活動に繋がる計画案のベースを協議する。安全祈願に関しては部会長、副部会長の3名持っていっしんどうのご神木にその旨と安全祈願を竹林作業前に行う事とする。
- ・次年度の計画案協議の為の叩き台として今年度の活動実績を一覧に整理を行う(小宅部会長が担当)
 - ・倉庫の道具類については 他人任せにせず、各人が把握できるように整理を心がける

◆反省点

- ・参加者が少なかったので作業に力点を置き、男結びや鶯の首結びの指導をする時間が取れなくて申し訳が無かったと思っています。今後も指導、練習をしてもらうつもりですので、これに懲りずどんどん聞いてください。宜しくお願いします。(渡邊記)



●令和6年 12月 8日(日) 晴れ 作業時間9時半～13時

- ・作業目的:植物、昆虫、動物等の賑わいと都市生活者への潤いを目指した作業
- ・参加者 石渡、押木(知)、小松、佐谷、徳井、長谷川、三島、渡邊、渡部の計9名
- ・活動エリア 山の上桜里山(いっしんどう瀬上池側斜面地)

- ◆活動内容
 - ・刈払機3台(徳井・三島・渡邊)で当該エリア全面の草刈りを完了させる。
 - ・安全な距離を保ちながら刈取られた雑草の片付けを部員全員で行う。
 - ・桜種子の種蒔きと当該地での桜苗木植栽用の穴掘り(渡部)

・記事

◆寄り合い連絡事項

- ①ウッドチップパーはハイガーのHG-65HP-GGS1,重量85Kg、を購入するものとする。購入に当り納品場所(倉庫)の問題があるので、水辺部会田嶋部会長と協議をし倉庫組み立て日を決める必要がある。当方としては1/11日までに倉庫の組み立てを完了させ、1/25日までには納入を完了させたい。
- ②1/12日年初活動日は午前中を公田竹林の保全作業、昼食時に新年会風の安全祈願祭・自然体験教室打合会を本郷台ゆず庵で12時半より開催をする。予約者数を年内に先方に連絡要。
- ③自然体験教室は竹林での伐採実習の安全を確保するためにも従来と同様に4班体制(1班3家族)とし当会の部員が最低2名をつけるものとする。
- ④三菱UFJ財団大橋氏の自然体験教室見学要請の件 役員の見解として区役所が了解するなら問題無いとの見解だす。
- ⑤故山上東平氏代表のゆうちょう銀行の口座は解約するものとする。過去の経緯を浅見氏、佐谷氏より聞き取り精査し、現会計小松氏と小宅部会長で対応をする。(渡邊記)

リレートーク

庭を見ていると花が咲くと蜂や蝶々がやってきてせわしく飛び回る。朝夕には小鳥が樹木の足下で駆け転ぶ。それぞれ必死に生きている。目には見えないが細菌もきつとこの自然界で必死に生きているのだろう。人間に寄生した新型コロナウイルスもしかり。

人間は金銭さえあればそれほど頑張らなくても生きていられる。いわば自然界では異質の生き物となった。大した苦勞もなく日々生きている。(石渡孝二)

【編集後記】環境活動支援センターの安全に配慮した竹林作業研修にメンバー3人で参加しました。ロープの使い方、竹割器を使った作業など活動に活かしていきたいです。(小宅)